



交通事故の発生状況と死亡事故の特徴

～ 令和6年8月末現在 ～



県内の交通死亡事故30件30人(前年比+2件-1人)

1 交通事故発生状況 (令和6年8月末速報値)

区分	発生件数	死亡事故		負傷者数		
		件数	死者数	重傷	軽傷	計
本年	2,394	30	30	281	2,614	2,895
前年	2,557	28	31	251	2,889	3,140
増減	-163	2	-1	30	-275	-245
減率	-6.4	7.1	-3.2	12.0	-9.5	-7.8

区分	死者の状態別(人数)					高齢死者の状況(人数)		高齢運転者による事故死者数
	四輪車	二輪車	自転車	歩行者	その他	高齢者	高齢歩行者	
本年	9	7	5	8	1	19	7	7
前年	18	4	2	7	0	11	2	7
増減	-9	3	3	1	1	8	5	0
減率	-50.0	75.0	150.0	14.3	-	72.7	250.0	0.0

2 全国及び東北の死者数 (令和6年8月末速報値)

区分	全国	東北	宮城県	青森県	岩手県	秋田県	山形県	福島県
本年	1,655	142	30	26	18	19	16	33
前年	1,657	158	31	26	23	18	23	37
増減	-2	-16	-1	0	-5	1	-7	-4
減率	-0.1	-10.1	-3.2	0.0	-21.7	5.6	-30.4	-10.8

(人) 【令和6年月別交通事故死者数】



3 令和6年中の交通死亡事故等の主な特徴

(1) 交通死亡事故件数は前年と比較して増加

令和6年中の交通死亡事故は30件30人で、前年と比べて+2件-1人となっています。

また、過去5年間の死者数平均の30人(同期比)と比べて±0人となっています。

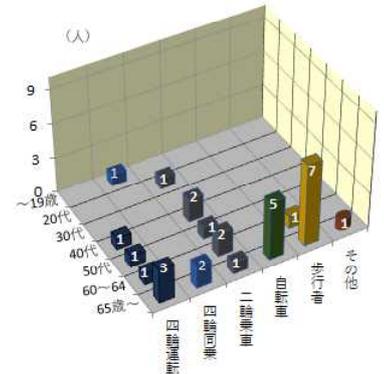
(2) 交通事故死者の約6割が高齢者

高齢者が死亡する交通事故は19件19人(前年比+8件+8人)と増加し、全死者数の約6割(63.3%)を占めています。

高齢死者の状態別では、歩行中が7人、自転車、四輪車が各5人、二輪車と軽車両が各1人となっています。

自転車の死者5人全てが高齢者となっており、歩行中の死者についても約9割(8人中7人、87.5%)が高齢者となっています。

【令和6年状態別年齢別死者数】



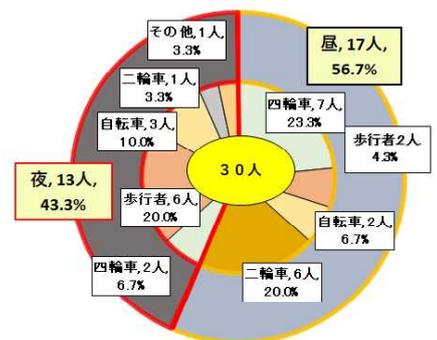
(3) 自転車はみ出し事故が約5割

自転車はみ出し事故(正面衝突・工作物衝突・路外逸脱の合計)は、14件14人(前年比±0件-1人)で、全事故の約5割(46.7%)を占めています。

(4) 二輪車、自転車乗車中が大幅増、四輪車乗車中が大幅減

死者の状態別では、二輪車が7人(前年比+3人)と自転車が5人(前年比+3人)と大幅に増加している一方で、四輪車は9人(前年比-9人)と大幅に減少しています。その他、歩行中が8人(前年比+1人)、軽車両(除雪機を押し歩いてた人)が1人発生しています。

【令和6年昼夜別・状態別死者数】



(5) 飲酒運転による人身交通事故発生状況(一般原付以上の第1当事者)

飲酒運転による人身事故は28件(死者0人。負傷者33人)で、死亡事故の発生はなく、前年と比べて発生件数は+6件、死者数は-1人、負傷者数は+8人となっています。

高齢者や三輪車の死亡事故が多発!